

自らの思いを言葉にのせて！広島中央特別支援学校で 第51回中国・四国地区盲学校弁論大会（広島大会）を開催します。

広島県立広島中央特別支援学校で、第51回中国・四国地区盲学校弁論大会（広島大会）が開催されます。

この大会は、弁論を通して、視覚障害のある生徒の表現力、資質を高め、相互交流を図るとともに、盲学校教育の発展と社会への啓発に資することを目的として実施されます。

大会当日は中国・四国各県の予選を勝ち抜いた8人の生徒が、全国大会出場をかけて、自らの体験やその中での苦悩、新たな発見や夢を言葉のかぎり心を込めて表現します。聴衆にも新たな視点や感動を与え、お互いに心温まる大会です。是非、取材にお越しくください。

1 日時 6月13日（金）9:10~12:35（日程の詳細は別紙のとおり）

※11:35~11:55 本校卒業生 ^{かわばた}川端 ^{みき}美樹さんのアトラクション（歌唱と講演）
があります。

川端美樹さんは、本校中学部の卒業生です。現在は、ソプラノ歌手として活躍しつつ、暗闇の中で行われる体験型プログラム「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」でのアテンドや、最近では、味の素の視覚障害者向けの料理レシピサイト「音でみるレシピSOUNDFUL RECIPE」の開発に協力し、川端さん自身が調理のポイントをサイトで解説するなど様々な分野で活躍されています。

2 場所 本校 体育館 （住所）広島県広島市東区戸坂千足2-1-4

3 参加校 中国・四国地区盲学校 8校

4 主催 中国・四国地区盲学校長会

5 審査員 広島大学 大学院人間社会科学研究科 教授 山元 隆春 様（審査員長）
広島大学 大学院人間社会科学研究科 講師 森 まゆ 様
NHK 広島放送局コンテンツセンター 専任部長 山田 賢治 様
毎日新聞 広島支局長 山田 泰蔵 様
広島県立視覚障害者情報センター 所長 橘高 則行 様



チュー王くん

当時、小学部だった児童が考えた学校のマスコットキャラクター。めがねをかけ、手には単眼鏡とルーペを持っています。

※ 写真は、過去に行われた中国・四国地区盲学校弁論大会の様子。

【別紙】

第 51 回中国・四国地区盲学校弁論大会（広島大会）日程

9:10～ 9:20	開会式
9:20～11:20	弁論発表
11:20～11:35	休憩
11:35～11:55	審査・アトラクション（ソプラノ歌手 川端 美樹様）
11:55～12:05	休憩
12:05～12:25	閉会式（成績発表・講評・表彰）
12:25～12:35	記念撮影